

癌化学療法名 精巣腫瘍 TIP療法

実施部署	入院・外来	1クール日数	21day	未承認
番号	抗がん剤名・略称	1日投与量	投与方法	投与日
1	シスプラチン(CDDP)	20mg/m ²	div.(点滴静注)	day2～6
2	イホマイド(IFM)	1.2g/m ²	div.(点滴静注)	day2～6
3	パクリタキセル注(PTX)	200mg/m ²	div.(点滴静注)	day1
コメント	・PTXは前投薬(レスタミン錠10mg5錠、ファモチジン注、デキサート注)を投与します			
	・IFMによる出血性膀胱炎予防のため、IFM投与1時間前から頻回に大量の経口飲水を行い、メスナ注による予防投与を行う。			

投与日	薬剤名	ルート	時間
day1	① アスパラカリウム注10mEq 1V+生食 1000mL	div	7時間
	② アスパラカリウム注10mEq 1V+生食 1000mL	div	7時間
	③ アスパラカリウム注10mEq 1V+生食 1000mL	div	7時間
	④ ファモチジン注20mg 1A(レスタミン錠10mg5錠内服)	側管	
	⑤ デキサート注射液6.6mg+1.66mg+生食100mL	div	30分
	⑥ パクリタキセル注 +5%ブドウ糖500mL	div	3時間
	⑦ 生食50mL		
day2～6	① アスパラカリウム注10mEq 1V+硫酸Mg補正液++メイロン静注1V+生食 1000mL	div	3時間
	② 生食 500mL	div	2時間
	(day2) ③プロイメンド点滴静注用150mg+生食100mL	div	30分
	④ 生食 50mL	div	
	(day2) ⑤アロキシ静注0.75mg+デキサート注射6.6mg+1.65mg+生食100mL	div	30分
	⑥ 生食 50mL	div	
	⑦ 20%マンニトール注射液300mL 0.5V	div	30分
	⑧ シスプラチン注 +生食250mL	div	1時間
	⑨ 20%マンニトール注射液300mL 0.5V	div	30分
	⑩ イホマイド注 +生食500mL	div	2時間
	⑪ アスパラカリウム注10mEq 1V+生食 1000mL	div	2時間
	⑫ ウロミテキサン注400mg 1V+生食 100mL	div	30分
	⑬ ウロミテキサン注400mg 1V+生食 100mL	div	30分
	⑭ ウロミテキサン注400mg 1V+生食 100mL	div	30分

⑮ アスパラカリウム注10mEq 1V+生食 1000mL

div

16時間